

人 口	(56. 4. 1 現在)
男	15, 349人
女	16, 114人
計	31, 463人
世帯数	7, 728

活力ある郷土の創造をめざし
五十六年度一般会計予算
六十四億七千四百二十九万円

昭和五十九年度予算是、『活力ある郷土の創造』をめざし、それを実現するため『幸せな社会福祉の充実』、『快適な生活環境の整備』、『豊かな産業の発展』、『健やかな教育・文化・体育の振興』といふ四つの柱をたて、限られた財源の中で、市民のニーズに的確に対応するべく、これを基本に編成しました。

五十六年度予算総額は

本年度の予算規模は、一般会計六十四億七千四百三十九万円（前年度比一一・四%増）市有林造成事業会計など八つの特別会計二十六億一千五百二十九万円（前年度比一七・九%増）企業（水道）会計三億三千九百五十三万一千円（前年度比一二・八%減）合計九十四億三千九百二十一万五千円で、前年度比一・四%増となりました。

若干の引き上げを行い、国・県補助金などの財源確保に努めました。

歳出においては、行政需要の増大、多様化に対処しながら、職員定数の現状維持、給与の適正な管理、需用費の節減など、経常経費の徹底した節減をはかり、将来の財政負担に留意しました。

幸せな社会福祉の充実

このような地方財政計画を基調として、市の産業経済情勢を見通しながら、市民の生活基盤の充実を最重点に財政の効率的な運用に配慮しました。

- 寝たきり老人入浴サービス 託
- ひとり暮らし老人宅屋根雪おろし人夫派遣
- 父兄・母子家庭就学支度金支給
- 父子・母子家庭修学旅行費補助金
- 国際障害者年記念事業
- 西児童センター建設事業
- 二十三万一千円
- 児童センター常勤所長設置

快適な生活環境 の整備

○農村総合整備モデル事業 八千十八万四千円	○地区再編農業構造改善事業 六千九十七万円	○都市計画公園事業 五千四百三十七万八千円	○公園整備事業 七百万円	○地区再編農業構造改善事業 五百七十六万四千円	○クリーンセンター（ごみ焼却場）建設事業（二か年継続事業） 一億七千三百三十三万四千円	○交通安全部設整備事業 一千二百五十六万九千円	○雪害除雪構築建設事業 三千三百万円	○市道舗装事業 八千五百四十万円	○橋りょう改良事業 二千八百万円	○市道改良事業 一千二百万円	○河川水路改良事業 六千万円
○農業者労働災害互助制度補助金 四百九十五万円	○転作等条件整備補助金 一千二百六十五万円	○農業者労働災害互助制度補助金 四百九十五万円	○転作推進補助金 一千二百六十五万円	○農業者労働災害互助制度補助金 四百九十五万円	○消防施設整備事業 四百五十万円	○防災行政無線設置負担金 一千六百万円	○県営都市計画街路事業負担金 一千六百万円	○防火水槽新設事業 一千五百四十万円	○防災行政無線設置負担金 四百五十万円	○市道改良事業 一千五百四十万円	○橋りょう改良事業 二千八百万円
○地域集團転作奨励事業補助金 七百万円	○土地改良事業 五百三十八万八千円	○農業者労働災害互助制度補助金 四百九十五万円	○転作推進補助金 八百九十万円	○特定作物生産振興奨励事業補助金 一千三百八十五万円	○防災行政無線設置負担金 八百九十万円	○消防施設整備事業 八百九十万円	○市道改良事業 八百九十万円	○橋りょう改良事業 一千五百四十万円	○市道改良事業 一千五百四十万円	○河川水路改良事業 六千万円	○橋りょう改良事業 二千八百万円
○特定作物生産振興奨励事業補助金 八百九十五万円	○転作推進補助金 八百九十万円	○農業者労働災害互助制度補助金 八百九十万円	○転作等条件整備補助金 八百九十万円	○地区再編農業構造改善事業 八百九十万円	○消防施設整備事業 八百九十万円	○防災行政無線設置負担金 八百九十万円	○市道改良事業 八百九十万円	○橋りょう改良事業 一千五百四十万円	○市道改良事業 一千五百四十万円	○河川水路改良事業 六千万円	○橋りょう改良事業 二千八百万円

鹽かな産業の發展

- 下水道管きよ敷設事業
- 上水道給水区域拡張事業

昭和56年度予算の概要

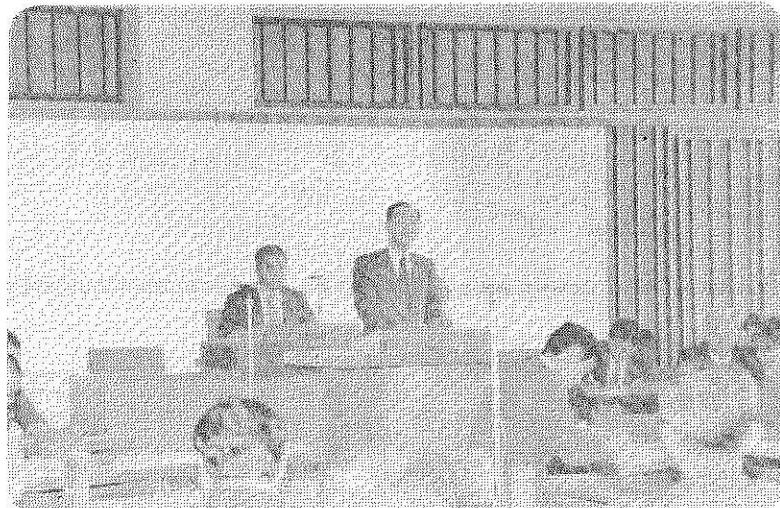
区 分	昭和56年度	昭和55年度	比 較	増減比率
1. 一般会計	6,474,390千円	5,810,141千円	664,249千円	11.4%
2. 特別会計	2,625,294	2,226,746	398,548	17.9
(1) 市有林造成事業会計	32,917	33,000	△ 83	△ 0.3
(2) 育英資金会計	34,102	26,800	7,302	27.2
(3) 国民健康保険会計	920,000	879,040	40,960	4.7
(4) 国民健康保険鹿谷直診勘定	17,600	18,580	△ 980	△ 5.3
(5) 農業共済事業会計	93,154	87,552	5,602	6.4
(6) 土地区画整理事業会計	714,056	529,679	184,377	34.8
(7) 下水道事業会計	795,665	636,495	159,170	25.0
(8) 簡易水道事業会計	17,800	15,600	2,200	14.1
3. 企業会計				
(1) 水道事業会計	339,531	439,809	△ 100,278	△22.8
合 計	9,439,215	8,476,696	962,519	11.4

健やかな教育 文化・体育の場

○ 北部中学校校舎改築事業	五百十八万二千円	○ 平泉寺公民館改築事業
○ 村岡小学校プール建設事業	八千三百六十四万五千円	○ 市史資料編第一巻発刊
四千八百九十二万七千円	九百四万二千円	○ 体育協会補助金一百九十万円
○ 小学校整備事業	三千四百八十四万三千円	○ 幼稚園整備事業

明日の勝山を築く 市民運動

△青少年を育てる運動△



▲三月定例市議会でいきつする池田市長

一般会計款別内訳

歳 入	昭和 56 年度		昭和 55 年度		比 較	増減比率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 市 稅	1,616,659 円	25.0%	1,421,806 円	24.5%	194,853 円	13.7%
2. 地 方 講 与 稅	78,000	1.2	64,000	1.1	14,000	21.9
3. 自 動 車 取 得 稅 交 付 金	68,000	1.1	63,000	1.1	5,000	7.9
4. 地 方 交 付 稅	1,631,000	25.2	1,626,000	28.0	5,000	0.3
5. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,649	0.1	4,700	0.1	△ 2,051	△43.6
6. 分 担 金 及 び 負 担 金	72,509	1.1	66,194	1.1	6,315	9.5
7. 使 用 料 及 び 手 数 料	132,113	2.0	118,600	2.1	13,513	11.4
8. 国 庫 支 出 金	991,870	15.3	830,615	14.3	161,255	19.4
9. 県 支 出 金	503,521	7.8	420,453	7.2	83,068	19.8
10. 財 産 収 入	69,866	1.1	50,943	0.9	18,923	37.1
11. 寄 附 金	9,149	0.1	7,806	0.1	1,343	17.2
12. 繰 入 金	297,000	4.6	128,384	2.2	168,616	131.3
13. 繰 越 金	100,000	1.5	140,000	2.4	△40,000	△28.6
14. 諸 収 入	377,654	5.8	379,140	6.5	△ 1,486	△0.4
15. 市 債	524,400	8.1	488,500	8.4	35,900	7.3
歳 入 合 計	6,474,390	100.0	5,810,141	100.0	664,249	11.4

歳	出	昭和 56 年度		昭和 55 年度		比 較	増減比率
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1. 議 会 費		110,564 千円	1.7%	98,624 千円	1.7%	11,940 千円	12.1%
2. 総 務 費		820,311	12.7	823,043	14.2	△2,732	△ 0.3
3. 民 生 費		1,116,647	17.2	1,046,785	18.0	69,862	6.7
4. 衛 生 費		440,339	6.8	232,607	4.0	207,732	89.3
5. 労 働 費		88,538	1.4	85,801	1.5	2,737	3.2
6. 農 林 水 産 業 費		614,816	9.5	538,381	9.3	76,435	14.2
7. 商 工 費		240,424	3.7	222,345	3.8	18,079	8.1
8. 土 木 費		1,141,249	17.6	1,192,970	20.5	△51,721	△ 4.3
9. 消 防 費		173,764	2.7	172,534	3.0	1,230	0.7
10. 教 育 費		1,336,075	20.6	1,066,098	18.3	269,977	25.3
11. 災 害 復 旧 費		22,638	0.3	6,565	0.1	16,073	244.8
12. 公 債 費		315,025	4.9	270,388	4.6	44,637	16.5
13. 諸 支 出 金		50,000	0.8	50,000	0.9	—	—
14. 予 備 費		4,000	0.1	4,000	0.1	—	—
歳 出 合 計		6,474,390	100.0	5,810,141	100.0	664,249	11.4

これから春をさけば、北陸特有のフエーン現象によつて山火事が発生しやすくなりますので、次のことを守つてください。

林野火災を防ごう
山の緑を守る
やさしい思いやり!!

市は、これにこたえるべく施設の整備、拡張を実施して、設備の近代化に努めなければなりません。

このままの状態では、今後どな上水道事業経営を続けることは困難であり、このような事情からやむをえず市議会三月定例

の元利償還などで、昭和五十五年度において大幅な欠損金が生じることになりました。

新年度では、前年度を上回る欠損金が生じ、今後ますますふえることは避けられない状態となります。それに加え、水需要は給水人口の増加、市民生活の多様化などによって増加を継げて、ます。

市の水道事業は、昭和五十四年五月現行料金に改定して以来極力経費の節減に努め、企業の健全財政維持に努力してきましたが、近年経済情勢が厳しく、電気料金、原材料をはじめとする諸物価の高騰、建設投下資金

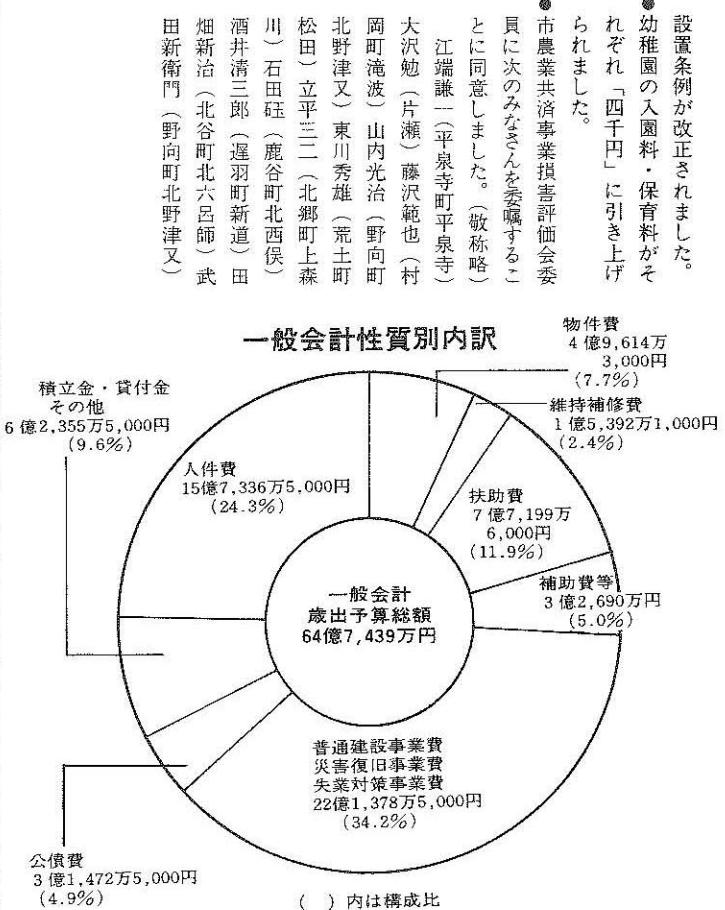
勝山市議会3月定例会 水道事業給水条例の一部改正など 37議案を可決

勝山市議会三月定期会は、三月十一日から会期を延長して三月二十七日までの十七日間にわたりて開かれ、五十六年度一般会計予算など三十七議案を審議の結果いずれも原案どおり可決し、閉会しました。

- 勝山市議会三月定例会は、三月十一日から会期を延長して三月二十七日までの十七日間にわたりて開かれ、五十六年度一般会計予算など三十七議案を審議その結果いずれも原案どおり可決し、閉会しました。

おもな内容は次のとおりです。

 - 市長・助役・収入役・教育長の給与および市議会議員各種行政委員会委員の報酬が改定されました。
 - 市民会館の使用料が四月から改定されました。
 - 上水道設置区域に「ほう崎」「大袋」「新道」「北山」の各地区が加えられました。
 - 水道料金が五月検針分から改定されました。
 - 農業共済関係で、災害範囲の拡大や共済金額の増額など改善がはかられました。
 - 国民健康保険の葬祭費が「一万五千円」に引き上げられました。
 - 教育福祉会館の使用料が四月から改定されました。
 - 南児童センターの完成に伴い



水道料金を改定
五月検討

会に給水条例の一部改正を提案し、水道料金の引き上げをお願いしました。

市民のみなさんのご理解と
協力をお願いします。

新料金表

使用区分		基本料金(1か月につき)		超過料金(1m ² につき)		
		水量	金額	第1段階	第2段階	第3段階
家事用	(m ³ まで)	10	700	11m ³ から30m ³ まで 75円	31m ³ から100m ³ まで 85円	101m ³ から 95円
営業用	甲種	100	7,000	101m ³ から 95円	—	—
営業用	乙種	50	3,500	51m ³ から100m ³ まで 85円	101m ³ から 95円	—
	丙種	20	1,400	21m ³ から30m ³ まで 75円	31m ³ から100m ³ まで 85円	101m ³ から 95円
臨時用	1	150	2m ³ から 150円	—	—	—
浴場営業用	100	7,000	101m ³ から 95円	—	—	—
学校・病院専用	40	2,800	41m ³ から100m ³ まで 85円	101m ³ から 95円	—	—
官公署・団体専用	30	2,100	31m ³ から100m ³ まで 85円	101m ³ から 95円	—	—

⑤必ず消防バケツを用意して、
ください。

④土手焼きのときは、火の粉に
より山林へ飛び火するといっ
ケースが、毎年起きています
ので、じゅうぶん注意してく
ださい。

③火入れをするときは、必ず市
林務課で許可を受け、市消防
署へ届け出してください。

②火入れのときは必ず区切つて
他へ移らないように少しずつ
燃やしましょう。

①日は火入れを絶対にしないで
ください。

美しい郷土の山やまを
えさせましょう。

監視人を置いてください。
また、完全に消えたかどうか
確認をして下山ください。

A cartoon-style illustration of a silver faucet with a red handle. A single drop of water is falling from the spout, hitting a large, teardrop-shaped water droplet below it. The water droplet has a face with wide eyes and a small mouth, looking up at the falling drop.

